

# TODA 産業レポート 2023年7月戸田市景気動向調査

## 調査概要

- 実施期間 2023年7月14日(金)～7月31日(月)
- 調査対象 市内事業者700社
- 調査方法 WEB調査 (対象者にアンケート回答用のQRコードが記載された文書を郵送し、WEBで回答)
- 回答状況 有効回答数 200 回答率 28.6%

## 調査結果のまとめ

### 戸田市内企業の景況感について

全体	天気		景況感DI	概要	
	前期		曇/雨		31.64
	現状		曇		19.00
	先行き		曇/雨		23.00

市内中小企業の景況感は、前期に比べ改善傾向が見られたが、見通しについては、厳しい状況である。生産高・売上高は改善したが、仕入価格の上昇により、利益は依然厳しい状況である。  
 ・前回から12.64ポイント改善している。見通しについては4.00ポイント減少と悪化傾向が見られる。

天気マークと指標

▲100～▲50	▲50～▲20	▲20～20	20～50	50～100	

前期：R4.10～3月、現状：R5.4～9月、先行き：R5.10～3月

分析についてはDI(景気動向指数: Diffusion Index)を使用

### 全体について

全体的に前期よりも改善がみられるものの、見通しについては悪化傾向にあり、今後も企業にとって厳しい状況が続くようである。  
 ・「生産高・売上高」については、前回から6.27ポイント増加と改善した。  
 ・「原材料・仕入価格」は前回から1.73ポイント減少したものの依然として高い水準となっており、利益は芳しくない状況。多くの業種で価格転嫁せざるを得ない状況がうかがえる。  
 【特別調査】  
 ・現状直面している経営課題としては、「収益性の向上」が一番多く、次に「人材の強化」が多かった。  
 ・「インボイス制度への対応状況」について尋ねたところ、「すでに申請済」が8%であり、多くの事業者がインボイス制度の開始に向けて準備をしていることが分かった。  
 ・戸田市商工会へ加入していると答えたのが、全体の58.4%、半数近くに上った。商工会へ期待する役割については、補助金申請相談が29.9%で最も多く、次いでセミナー・交流会等の開催が多かった。  
 ・事業承継については、「今は特に悩みはない」と回答したのが一番多かったが、一方で「事業承継全般」を悩みとして認識している企業が多い状況であった。  
 ・後継者についても、「親族」と回答した企業が37.7%いる一方で、「後継者はいない」と回答した企業が同数あり、近頃の課題ではないが、今後注視する必要があると感じた。

## 業種別

業種	天気		景況感DI	概要
建設業	前期		曇	19.30
	現状		曇	12.00
	先行き		曇	0.00
製造業	前期		曇/雨	42.86
	現状		曇/雨	41.86
	先行き		曇/雨	32.56
卸売業/小売業	前期		曇/雨	33.96
	現状		曇	17.24
	先行き		雨	51.72
飲食業	前期		雨	55.56
	現状		曇	12.50
	先行き		曇	12.50
不動産業	前期		曇	19.05
	現状		曇	4.76
	先行き		曇	9.52
サービス業	前期		曇/雨	39.71
	現状		曇	9.52
	先行き		曇	19.05
運輸・通信業	前期		曇	16.67
	現状		曇	20.00
	先行き		曇/雨	30.00
その他	前期		曇/雨	30.00
	現状		曇/雨	27.27
	先行き		曇	13.64